

令和元年度 大阪府立 大冠 高等学校 第1回 学校運営協議会（議事録）

日時 令和元年6月3日(月)

14時00分～16時00分

場所 校内（授業見学）

校長室（会議）

次 第

1 配付資料の確認 等

- 1-1 校長挨拶
- 1-2 委員の委嘱（校長より）
- 1-3 委員長職についての確認（校長より）
- 1-4 委員および事務局の紹介（校長より）
- 1-5 時程の確認（教頭より）

☆運営協議会委員

	お 名 前	ご 所 属
1	西村 孝彦	関西外国語大学 英語国際学部 教授
2	吉川 明	高槻市立 第十中学校 校長
3	尾村 麻由美	銀座コーチングスクール 大阪校代表
4	深串 有里	高槻市民生児童委員
5	土井原 美智子	大冠高等学校 冠友会 会長
6	下村 美智子	大冠高等学校 PTA 会長

☆事務局

	名 前	役 職
1	安西 節代	校長
2	田中 忠一	教頭
3	谷口 雅俊	事務長
4	阪口 典男	首席・3年学年主任
5	東田 満幸	首席・生徒会部長
6	中原 由布子	指導教諭
7	東山 宏司	指導教諭

2 校内授業見学（14：25～15：15）

	科 目	内 容	学年	クラス	教室	担当者
1	音楽Ⅱ	二部合唱	2	7, 8, 9	音楽教室	中原
2	英語Ⅱ	不定詞	3	6	3-6	山本
3	数学Ⅰ	循環小数・数直線・絶対値について	1	7, 8	1-8	山村
4	化学基礎	電子配置について	1	5	1-5	江端
5	英語Ⅱ	Lesson 3 Dear Juliet Part1	2	4	2-4	松井
6	現代政治経済	市場メカニズムについて	3	2	3-2	柴田

3 第1部 報告 司 会：教 頭

● 令和元年度 学校経営計画の概要説明（校長より）

今年度の重点項目

- ・部活動の活性化及びクラブ員のリーダーシップによる生活規律の向上
- ・教員の資質向上と「働き方改革」に向けた取り組み
- ・パッケージ研修や校内研修を充実させ、「わかる授業、充実した授業」「基礎学力の充実」をめざした授業改善への取り組みを行う。
- ・授業環境のユニバーサルデザイン化

（質疑応答）

授業改善への取り組みで具体的にどのようなことがありますか？

- ① 教員研修として、しゃべり場を発展させたパッケージ研修や消費者教育モデル授業を行います。
- ② 授業のユニバーサルデザイン化として以下の取り組みをしています。
 - 1) 授業始めに机上等の環境を整える事

- 2) 授業の始めに今日のポイントを押さえる
- 3) 授業終わりに今日のポイントを振り替える
- ③1・2年は、手帳をもち、記録する習慣をつけさせようとしています。

● 広報活動について（東田首席より）

①令和元年度 中学校・保護者対象（学校説明会）等の広報活動について
昨年度まで実施していた、「学校説明会」と「学校見学会」について、今年度からは「オープンスクール」と名称を統一しました。

②オーストラリア国際交流研修

訪問校：オーストラリア ニューサウスウェルズ州 マジールハイスクール

日程：2019年7月29日（月）から8月12日（月） 14泊15日

（現地ホームステイ：10泊、シドニー市内：1泊、機内：2泊）

参加生徒：大冠7名

他校 16名 合計23名

③集中勉強会

対象：全学年の希望者

内容：主に授業の予習・復習や定期考査に向けた自学自習、本校教員・
インターンシップ大学生による学習補助

日程（予定）：第1回 5月18日（土）

第2回 6月22日（土）

第3回 10月5日（土）

第4回 11月30日（土）

第5回 2月15日（土）

* 中間、期末考査前の土曜日に実施します。

④本校入学者に関するデータ

平成29年度合格者（32期生）の出身中学校 38校

平成30年度合格者（33期生）の出身中学校 57校

令和元年度合格者（34期生）の出身中学校 52校

5,6年前と比較すると京阪沿線からの生徒は2割増となっており、
本校への期待と関心が高まってきています。

4 第2部 協議 司会：委員長（西村様）

協議委員から学校への提言

●授業見学での意見

- ・生徒の取り組みが良くなっています。
- ・生徒同士のクラス内の環境が大変良い。
- ・ペアワークや互いに教え合うことにより理解が深まるので大変良かった。
- ・授業のユニバーサルデザイン化について、基本的な取り組みを徹底していることが感じ取れました。・1年生は中3時の受験を経て、学習意欲が高いので、集中勉強会でも参加者が多いのだと思います。このモチベーションが下がらないように地域としても何か支援できればと思います。
- ・生徒が集中して取り組んでいる姿を見て安心しました。
「働き方改革」と言われている中で、集中勉強会やクラブ指導に熱心に取り組んでいただいている先生方に申し訳なく思いました。感謝しています。
- ・先生方が今まで培ってきた教え方を変えるのはとても難しいことであるが、中学校と高校との交流を大切にして互いに勉強していきたいと思えます。

- ・板書に先生方の工夫が感じられました。
- ・オープンスクールで国際交流に参加した生徒の報告をすることも良いのではないのでしょうか。
- ・T-NET（外国人講師）の先生との交流を広げ、英語を話せる場を作れば面白いと思います。

5 諸連絡 等

第2回の日程 10月中旬～下旬